

堺市民センター祭り

堺市民センター利用団体と相原地域の団体により、地域を想うみんなのお祭りを開催します。今回は特別展として「ふるさとへのラブレター」をテーマにコンクールも行います。

直接会場へおいで下さい。

日 7月3日(土)、4日(日)、いずれも午前10時～午後5時

場 堺市民センター

内 相原近隣の大学サークル、地域の小・中学校、幼稚園・団体による発表(歌、吹奏楽、詩吟等)、展示(書道、俳句、絵画ほか)、販売(アイスクリーム、おにぎり、かき氷、鉢花、バザー等)

問 堺市民センター ☎774・0003

催し

子どもセンター合同事業 川上村ドレミチャリキヤン

長野県川上村で、仲間と協力して沢探険や登山、炊事など自然の中で遊び、挑戦、生活するキャンプです。

対市内在住、在学の小学5年生～18歳

日 事前活動 8月7日(土) 午前10時～11時30分、キャン

プ 8月22日(日)～26日(木)、4泊5日(テント泊)

活動場所 せせらぎの里・町田市自然休暇村(長野県南佐久郡川上村)とその周辺

集合・解散場所 町田駅または市役所周辺(予定)

定 21人(抽選、結果は郵送) 費 1万5000円

申込 復ハガキ(1人1枚)にアドベンチャーキャンプ参加希望と書き、住所・氏名(ふりがな)・電話番号・性別

・学校名・学年を明記し、7月5日まで(必着)に子どもセンターつるっこ(〒195-0062、大蔵町191-3、☎708・0236)へ。

※未記入の郵便ハガキを持参していただければ、各子どもセンターの窓口でお申し込みできます。定員に達しなかった場合は7月8日午前10時から、子どもセンターつるっこで電話受付します。

子どもセンター3館合同でキャンを行います。詳細は、各館にお問い合わせ下さい。

子どもセンターキャンプ

子どもセンターはあんど28人、子どもセンターつるっこ21人、子どもセンターはあんど21人(各子どもセンターとも抽選、結果は郵送) 費 1000円

申込 復ハガキ(1人1枚)に子どもセンターキャンプ希望と書き、住所・氏名(ふりがな)・電話番号・性別・学校名・学年・希望の集合場所・宿泊(キャンまたはテント)の希望を明記し、7月3日まで(必着)に、子どもセンターつるっこ(〒195-0062、大蔵町191-3)へ。

※未記入の郵便ハガキを持参していただければ、各子どもセンターの窓口でお申し込みできます。定員に達しなかった場合は7月7日午前10時から、各子どもセンターで電話受付します。

子どもセンターはあんど788・4181、子どもセンターつるっこ ☎708・0236、子どもセンターはあんど ☎775・5258

子育てママのしゃべり場

ママでも妻でもない、自身を見つめる時間はありませんか? 普段思っていることを話せる場所です。

対市内在住の乳幼児を子育て中の保護者(保育有)

日 7月14日(水) 午後2時～3時30分(予定)

コーディネーター ソーシャルワーカー・辻野恵子氏

場 子ども家庭支援センター

定 10人(申し込み順)

申込 電話で子ども家庭支援センター ☎710・1525

なたね油しぼり 実演と販売

野津田町の七国山地区で栽培しているなたねから、なたね油をしぼります。

油は425gビン1本800円で販売します。

日 6月26日(土)

販売時間 午前9時30分から(売り切れ次第終了)

実演時間 午前10時～午後2時

場 ふるさと農具館

問 同館 ☎736・8380

自主男女共生学級 開級記念講演会

社会的、文化的テーマ等について、ジェンダーの視点で学び合う自主男女共生学級のスタートを記念して、講演会

が開催されます。学級生以外の方もどうぞご参加下さい。

左上表の日程で行います。個別に申し込みできます。

事前申し込みまたは電話でまちだ中央公民館 ☎728・0071へ。

紙芝居上演会

紙芝居上演会

「紙芝居・大人の時間」

保育希望者以外は直接会場へおいで下さい。

日 7月2日(金) 午前10時30分～11時30分

自主男女共生学級開級記念講演会

期日	時間	内容/講師	会場/定員
7月2日(金)	午前10時～正午	公民館での学びについて/日本女子大学人間社会学部教授・田中雅文氏	まちだ中央公民館7階ホール/各50人(申し込み順)
7月15日(木)		家庭教科書から見えてくるジェンダー問題について/聖心女子大学教育学部教授・鶴田敦子氏	

国際版画美術館 夏期子ども講座

「版画と鏡の異次元空間誕生2010」
美術科の学生と色鮮やかな版画を作ります。

対 各日とも参加できる小学3～6年生

日 7月24日(土)、25日(日)、いずれも午前10時30分～午後4時

場 同館アトリエ・工房

講 東京学芸大学准教授・清野泰行氏、ポランティア学生

問 国際版画美術館 ☎726・2889

第12回 ゆうゆう版画美術館まつり チャリティー・ アートバザール2010 出展者募集

対 作品を自分で管理販売できる団体・グループ

日 10月16日(土)、17日(日)

場 国際版画美術館前庭

内 絵画、版画、彫刻、陶芸、ガラスなどの美術作品の販売

出 展 料 1団体・1ブース3000円

※応募多数のときは調整します。

対市内在住、在勤、在学の方

日 8月7日(土) 午後2時～3時30分

場 中央図書館6階ホール

講 シニアライフプランナー・生島ヒロシ氏

定 110人(抽選)

申 6月21日正午～7月15日まで電話で町田市コールセンター ☎724・5656へ。

問 まちだ市民大学 ☎729・1195

「まちだ市民環境塾・特別公開講座」46億歳の地球に、今、私たちができること!

フリーアナウンサーとして各メディアで活躍中の生島ヒロシ氏が、わかりやすく地球の現状を解説し、私たちが何をすべきかを提言します。



生島ヒロシ氏

00円

チャリティー売上額の10%をチャリティー金として拠出していただきます。

※所定の申込書(国際版画美術館に有ります。また、連絡いただければ郵送します。電話は火・金曜日の午前中のみ)に必要事項を記入し、7月21日まで(消印有効)に郵送で「ゆうゆう版画美術館まつり」運営委員会事務局(〒194-0013、原町田4-28-1、☎FAX 726・3051)へ。

お詫び

本紙6月11日号9面掲載の「国際版画美術館の催し・中里斉展」の記事に誤りがありました。正しくは、作品タイトルは「過程が画像 #8」、禅僧名は「仙厓」です。訂正してお詫びします。

問 国際版画美術館 ☎726・2771

お詫び

お詫び

お詫び

お詫び

お詫び

お詫び

お詫び

お詫び

お詫び

お詫び

お詫び

お詫び

お詫び